

LUB-TR10 V02A

USB FD + CARD READER

LUB-TR10 ユーザーズマニュアル



Logitec

目次

取扱い上のご注意	1
付属品の確認	2
ごあいさつ	3
ご注意	3
ロジックソフトウェア使用権許諾契約書	4
第1章 製品のご紹介	6
1.1 製品の特徴	6
1.2 各部の名称と機能	10
第2章 Windows 環境でのインストール	13
2.1 インストール手順 (Windows Me, 98)	13
2.2 インストール手順 (Windows 2000)	20
第3章 Macintosh 環境でのインストール	24
3.1 インストール手順	24
第4章 操作について	27
4.1 メディアのセットと取り出し	27
4.2 メディアのフォーマットについて	30
4.3 本製品を取り外すときの注意事項	31
第5章 補足事項	33
5.1 Windows 環境のトラブルシューティング	33
5.2 Macintosh 環境のトラブルシューティング	35
ハードウェア仕様	38

取扱い上のご注意



注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

分解 / 改造しないでください。

故障、火災、感電の原因となります。分解の必要が発生した場合は、販売店にご相談ください。



分解禁止

水気の多い場所での使用 / 保管は行わないでください。

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。



水濡れ禁止

対応メディア以外は装着しないでください。

本書に記載された対応メディア以外は装着しないでください。規格の相違から故障、火災の原因となります。また、本製品内部にメディア以外の金属片などを挿し込まないでください。



その他の禁止事項

その他：こんなことにも注意してください。

- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・静電気の発生しやすい場所、高温 / 多湿の場所、長時間直射日光にあたる場所での使用 / 保管は避けてください。
- ・温度 / 湿度が急激に変化すると、内部結露により誤動作する場合があります。気温の低いところから高いところに移動した場合は、しばらく放置して周囲の気温と同程度になってからご使用ください。
- ・本製品が汚れた場合は、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形 / 変色の原因となります。

付属品の確認

LUB-TR10 本体	1 台
USB ケーブル (CB-USBAB-008S).....	1 本
「LUB-TR10 ソフトウェアパック」CD-ROM	1 枚
保証書 / ユーザー登録カード	1 枚
ユーザー登録はがき (PixeColorPlayer 用).....	1 枚
LUB-TR10 ・ ユーザーズマニュアル.....	本書

* MS[®]、MS[®]-DOS、Windows[®]は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。

ごあいさつ

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書は製品に関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社製品によって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、一 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品を使用して保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他のような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

第 1 章 製品のご紹介

1.1 製品の特徴

本製品は USB 対応の FD ユニットと、メモ리카ードリーダーを一つにまとめた製品です。

本製品の特徴

3.5型FDドライブが内蔵されています。iMac シリーズなどのように FD ドライブを内蔵していないパソコン本体で手軽にフロッピーディスクを使用することができます。

デジタルカメラなどのメディアとして広く普及している SmartMedia (3.3V タイプのもの) および CompactFlash カードの読み書きが可能です。デジタルカメラの画像をパソコンに読み込む用途に最適です。

IBM 社の microdrive の読み書きも可能です。

SmartMedia、CompactFlash カード等は本製品に直接セットできます。アダプタ等を必要としません。

接続には USB ポートを使用しますので、ホットプラグ (パソコン本体の電源が ON になっている状態での着脱) が可能です。必要になったときだけパソコンに接続することもできます。

バスパワー (USB ポートからの電源供給) で動作しますので、AC アダプタ不要で、すっきりとした接続が可能です。

ピクセラ社の統合グラフィックソフトウェア「PixeColorPlayer」が添付されています。「PixeColorPlayer」は、デジタルカメラで撮影した画像データの管理 / 編集 / レイアウト / 印刷を、一連の流れで行うことができます。

Point

ポイント

「PixeColorPlayer」は「LUB-TR10 ソフトウェアパック」CD-ROM に保存されています。ご使用の際には、オンラインマニュアル等をご参照ください。



ご注意

- ・本製品からシステムを起動することはできません。
 - ・本書ではフロッピーディスクを「FD」、SmartMediaを「SM」、Compact Flash カードを「CF」と略記する場合があります。
-

対応パソコンについて

本製品は以下のパソコン本体に接続して使用することができます。すべてUSBポートを搭載した機種に限定されます。

各社	DOS/V パソコン
日本電気株式会社	PC98-NX シリーズ
アップルコンピュータ社	USBポートを標準装備した Macintosh シリーズ、 iMac シリーズ、iBook シリーズ、PowerBook シリーズ

対応 OS について

本製品は以下のOSで使用することができます。すべて日本語OSのみに限定されます。また、パソコン本体が対応していないOSでは使用することができません。

マイクロソフト株式会社
Windows Me , 98 , 2000

アップルコンピュータ社
Mac OS 8.6 ~ Mac OS 9.1

使用可能なメディアについて

(1) フロッピーディスク

1

Windows

Windows 環境では、下表で のついたフロッピーディスクを、本製品で使用することができます。

フロッピーディスク	フォーマット形式	リード/ライト	フォーマット
2HD	1.44MB DOS/V		
	1.25MB PC-9800		×
2DD	720KB DOS/V		



ご注意

- ・2HD 1.25MB フォーマットのフロッピーディスクは、パソコン側のサポート状態により、リード/ライトができない場合があります。
- ・2HD 1.25MBフォーマットのフロッピーディスクをリード/ライトするためには、パソコンの使用により、他の周辺機器（CompactFlash カードなど）取り外さなければならないなどの制限がある場合があります。

Macintosh

Macintosh 環境では、下表で のついたフロッピーディスクを、本製品で使用することができます。

フロッピーディスク	フォーマット形式	リード/ライト	フォーマット
2HD	1.4MB Macintosh		
	1.44MB DOS/V		
	1.25MB PC-9800	×	×
	1.4MB ProDOS	×	×
2DD	800KB Macintosh	×	×
	720KB DOS/V		
	640KB PC-9800	×	×



ご注意

- ・フォーマットのダイアログでは「1.4M ProDOS」が項目として表示されますが、正常にフォーマットできませんので選択しないでください。
 - ・DOS/V パソコンの形式でフォーマットされたフロッピーディスクを Macintosh で使用するには、MacOS 標準のユーティリティ「File Exchange」が必要です。
-

(2) SmartMedia

共通

本製品では、以下の条件にあった SmartMedia を使用することができます。(ID 付きも含む)

容量	2MB ~ 128MB
電源仕様	3.3V 仕様



ご注意

本製品で 5V 仕様の SmartMedia を使用することはできません。

(3) CompactFlash カード / microdrive

共通

本製品では CompactFlash Association に準拠した CompactFlash カード、および 340MB / 170MB の microdrive を使用することができます。

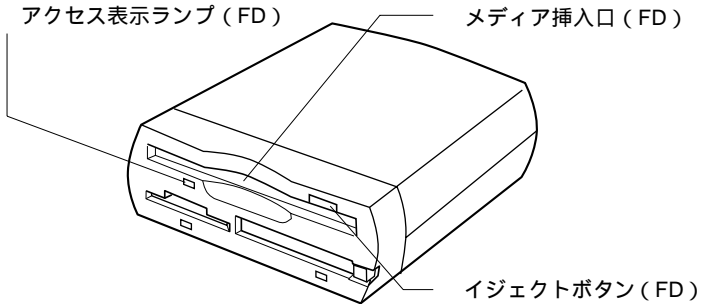


ご注意

本製品で microdrive を使用する場合は、それ以外のメディア(フロッピーディスク、SmartMedia)を本製品から取り出しておく必要があります。

1 . 2 各部の名称と機能

本製品前面 (FD 関係)



アクセス表示ランプ (FD)

本製品にセットされたフロッピーディスクにアクセスが行われると点滅します。

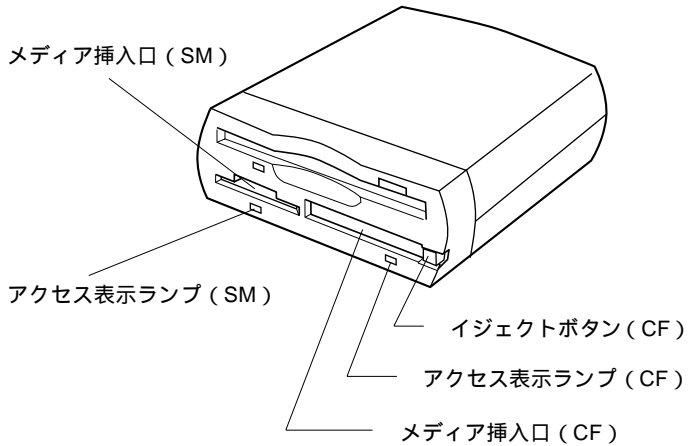
メディア挿入口 (FD)

フロッピーディスクをセットする部分です。

イジェクトボタン (FD)

本製品にセットしたフロッピーディスクを取り出したいときに使用します。

本製品前面（SM/CF 関係）



メディア挿入口 (SM)

SmartMedia をセットする部分です。

アクセス表示ランプ (SM)

本製品にセットされた SmartMedia にアクセスが行われると点滅します。

メディア挿入口 (CF)

CompactFlash カードをセットする部分です。

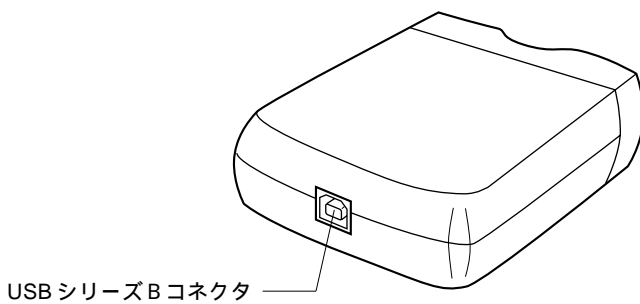
アクセス表示ランプ (CF)

本製品にセットされた CompactFlash カードにアクセスが行われると点滅します。

イジェクトボタン (CF)

本製品にセットした CompactFlash カードを取り出したいときに使用します。

本製品背面



USB シリーズ B コネクタ

付属の USB ケーブルでパソコン本体の USB ポートと接続します。

第2章

Windows®環境での インストール

2.1 インストール手順 (Windows Me, 98)

ここでは本製品のドライバをインストールして、本製品を接続するまでの手順を説明します。ドライバのインストールは必ず本製品を接続していない状態で行ってください。

また、手順の途中でWindowsのCD-ROMが必要になる場合があります。あらかじめお手元にご用意ください。

1. 本製品を接続していない状態で、Windowsのシステムを起動してください。
2. 「LUB-TR10ソフトウェアパック」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

Point

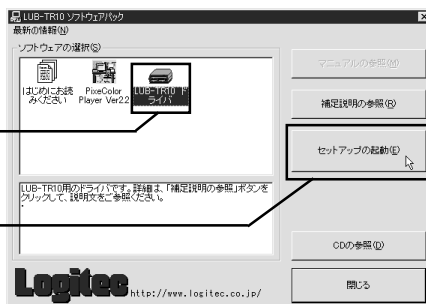
ポイント

ここでCD-ROMドライブの自動挿入機能が有効になっていると、自動的にセットアップランチャーが起動します。この場合は次のステップ3を実行しないで、ステップ4に進んでください。

3. デスクトップ上の「マイコンピュータ」をダブルクリックして開き、さらにCD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックしてください。
4. セットアップランチャーが起動して右のウィンドウが表示されます。

1. 「LUB-TR10ドライバ」をクリックして選択

2. 「セットアップの起動」をクリック

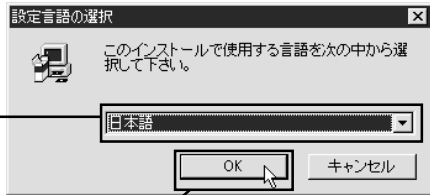


2.1 インストール手順

5. 右のウィンドウが表示されます。

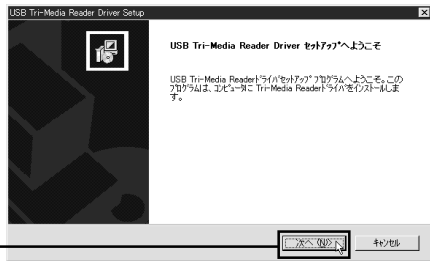
1. 「日本語」が選択されている状態で

2. 「OK」をクリック



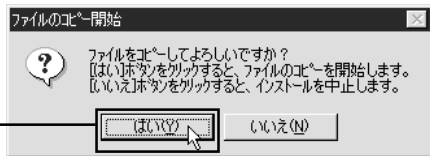
6. インストーラが起動して、右のウィンドウが表示されます。

「次へ」をクリック



7. 右のような確認のウィンドウが表示されます。

「はい」をクリック

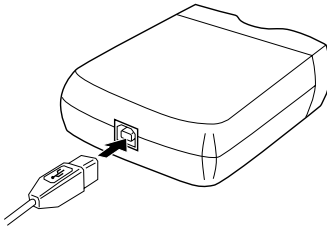


8. 必要なファイルが転送され、右のウィンドウが表示されます。

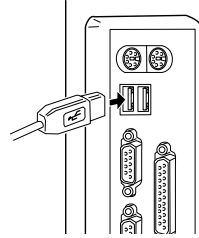
2. 「完了」をクリック



9. ここからの手順に関する説明などがテキストエディタ（メモ帳など）で開かれます。内容を確認したら、テキストエディタを終了してください。
10. ここで一度 Windows を終了して、システムを再起動してください。
11. システムの再起動が完了したら、付属の USB ケーブルで本製品の USB シリーズ B コネクタと、パソコン本体の USB ポートを接続します。



本製品側
断面が正方形に近いコネクタ



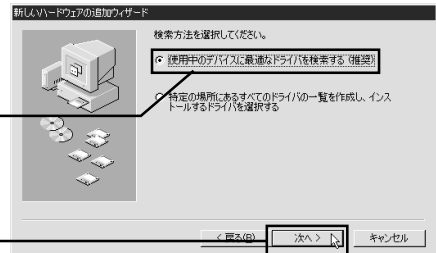
パソコン本体側
断面が平たいコネクタ

12. 本製品内部の USB ハブが認識されて右のウィンドウが表示されます。



「次へ」をクリック

13. 右のウィンドウが表示されます。



1. 「使用中のデバイス・・・」が選択されている状態で

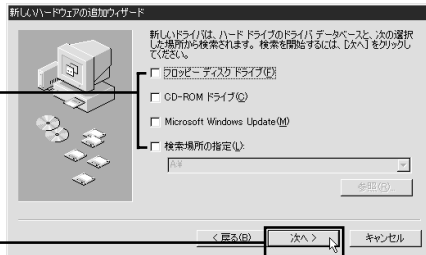
2. 「次へ」をクリック

2.1 インストール手順

14. 右のウィンドウが表示されます。

1. すべてのチェックボックスから
チェックを外して

2. 「次へ」をクリック



15. 右のウィンドウが表示されます。

「次へ」をクリック



16. ここで右のウィンドウが表示される場合があります。(表示されない場合はステップ 18 へ。)

これが表示されたら、Windows の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、「OK」をクリック

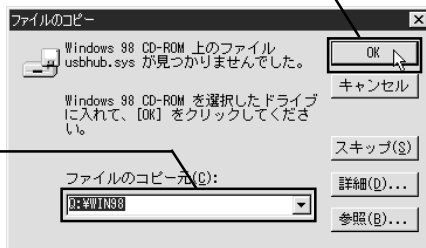


17. 続いて右のウィンドウが表示されます。

1. ここに、以下のように入力して

Q: ¥WIN98

2. 「OK」をクリック



「Q:」は CD-ROM ドライブのドライブ名です。異なる場合は正しいドライブ名を指定してください。

18. 必要なファイルがシステムに組み込まれます。終了すると、右のウィンドウが表示されます。



「完了」をクリック

19. さらに作業が進み、本製品内蔵のFDドライブが認識されると、右のウィンドウが表示されます。



「次へ」をクリック

20. 右のウィンドウが表示されます。



1. 「使用中のドライバ・・・」が選択されている状態で

2. 「次へ」をクリック

21. 右のウィンドウが表示されます。



1. すべてのチェックボックスからチェックを外して

2. 「次へ」をクリック

2.1 インストール手順

22. 右のウィンドウが表示されます。



「次へ」をクリック

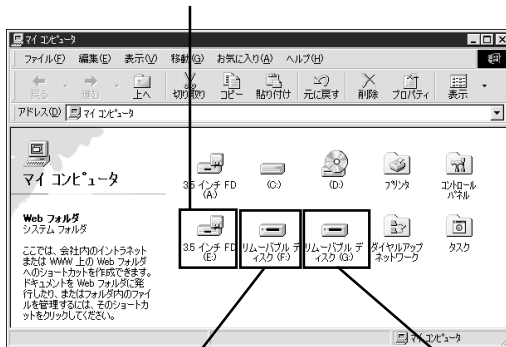
23. 最後に右のウィンドウが表示されます。



「次へ」をクリック

24. 本製品内部の機器がすべて認識され、システム起動が完了したら、「マイコンピュータ」をダブルクリックして開いてください。以下のように3.5インチFDのアイコンが1個とリムーバブルディスクのアイコンが2個追加登録されていたら、作業はすべて終了です。

本製品のフロッピーディスク用アイコン



本製品の SmartMedia
用アイコン

本製品の CompactFlash
カード用アイコン

Point

ポイント

-
- ・新しく追加された「リムーバブルディスク」のうち、最初のアイコンがSmartMedia用、2 番目のアイコンが CompactFlash カード用です。
 - ・新しく追加されたアイコンのドライブ名（「D:」など）は前ページのイラストと異なる場合があります。
-

続いて、メディアのセット方法やフォーマットに関する注意事項を説明しますので、第 4 章に進んでください。

2.2 インストール手順 (Windows 2000)

ここでは本製品のドライバをインストールして、本製品を接続するまでの手順を説明します。ドライバのインストールは必ず本製品を接続していない状態で行ってください。

2

1. 本製品を接続していない状態で、Windows のシステムを起動し、管理者権限を持つグループ (例えば Administrators グループ) のメンバーとしてログオンします。
2. 「LUB-TR10 ソフトウェアパック」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしてください。

Point

ポイント

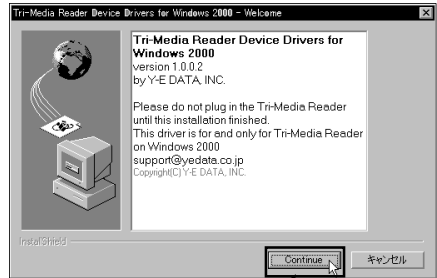
ここで CD-ROM ドライブの自動挿入機能が有効になっていると、自動的にセットアップランチャーが起動します。この場合は次のステップ3を実行しないで、ステップ4に進んでください。

3. デスクトップ上の「マイコンピュータ」をダブルクリックして開き、さらに CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックしてください。
4. セットアップランチャーが起動して右のウィンドウが表示されます。

1. 「LUB-TR10 ドライバ」をクリックして選択
2. 「セットアップの起動」をクリック



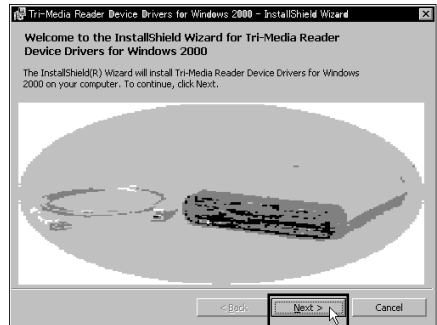
5. 右のウィンドウが表示されます。



「Continue」をクリック

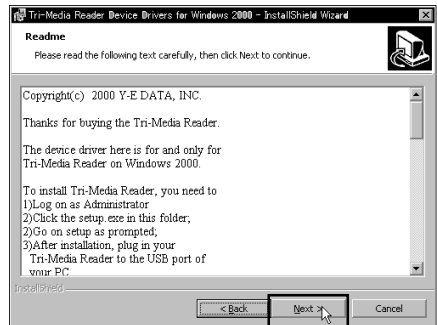
2

6. 右のウィンドウが表示されます。



「Next」をクリック

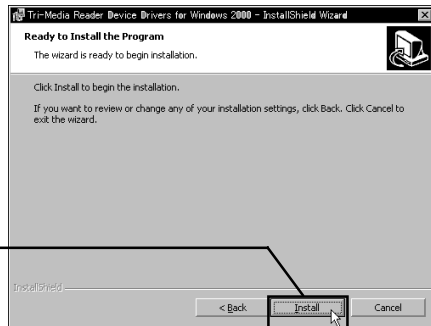
7. 右のウィンドウが表示されます。



「Next」をクリック

8. 右のような確認のウィンドウが表示されます。

「Install」をクリック

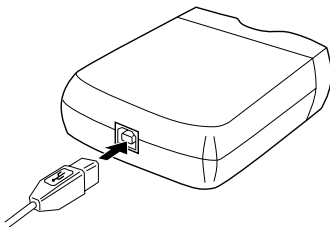


9. 必要なファイルが転送され、右のウィンドウが表示されます。

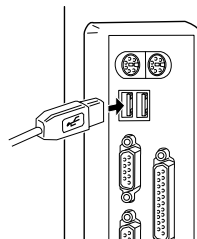
「Finish」をクリック



10. 「閉じる」ボタンをクリックして、セットアップランチャーのウィンドウを閉じ、CD-ROM を取り出します。
11. 本製品付属のUSBケーブルで、本製品のUSBシリーズBコネクタと、パソコン本体のUSBポートを接続します。



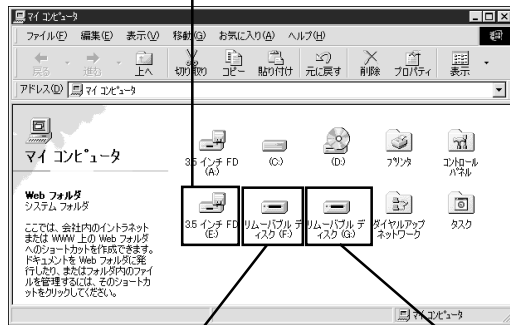
本製品側
断面が正方形に近いコネクタ



パソコン本体側
断面が平たいコネクタ

12. 本製品のドライバが読み込まれ、本製品が認識されます。認識にはしばらく時間がかかります。
13. 「マイコンピュータ」をダブルクリックして開いてください。以下のように3.5インチFDのアイコンが1個とリムーバブルディスクのアイコンが2個追加登録されていることをたら、作業は全て終了です。

本製品のフロッピーディスク用アイコン



本製品の SmartMedia
用アイコン

本製品の CompactFlash
カード用アイコン

Point

ポイント

- ・新しく追加された「3.5 インチ FD」は、パソコンの環境により、B:ドライブなどに割り当てられます。
- ・新しく追加された「リムーバブルディスク」のうち、最初のアイコンがSmartMedia用、2番目のアイコンがCompactFlashカード用です。また、パソコン環境によりドライブ名「E:」などは先のイラストと異なる場合があります。

続いて、メディアのセット方法やフォーマットに関する注意事項を説明しますので、第4章に進んでください。

第3章

Macintosh®環境でのインストール

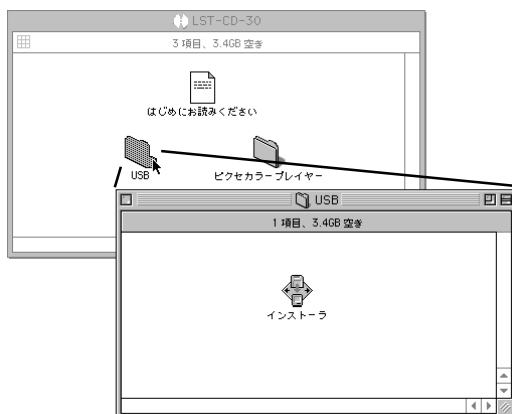
3.1 インストール手順

ここでは本製品のドライバをインストールして、本製品を接続するまでの手順を説明します。ドライバのインストールは必ず本製品を接続していない状態で行ってください。

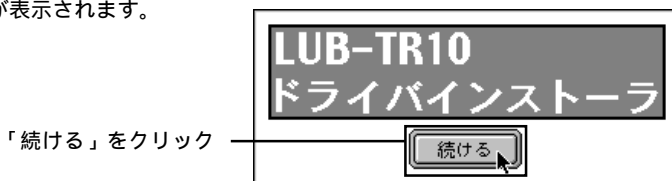
本製品を接続していない状態で、Macintosh のシステムを起動してください。

「LUB-TR10ソフトウェアパック」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

CD-ROMのウィンドウが開きますので、「USB」フォルダをダブルクリックして開き、「インストーラ」のアイコンをダブルクリックしてください。

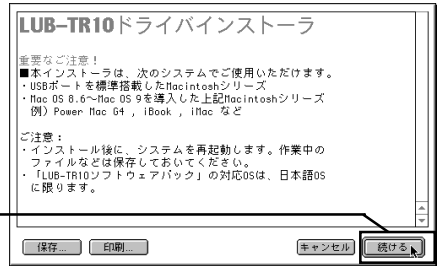


タイトルが表示されます。



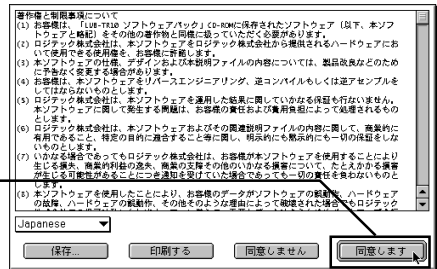
注意事項が表示されます。

内容を確認して、
「続ける」をクリック



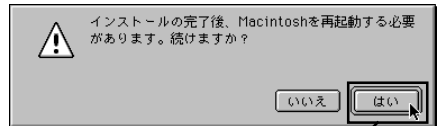
使用許諾等が表示されます。

内容を確認して、同意する場合は
「同意します」をクリック



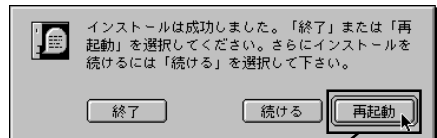
インストールの最後にシステムが
再起動されるため、確認メッセー
ジが表示されます。

他のプログラムなどが起動
していないことを確認した
ら、「はい」をクリック



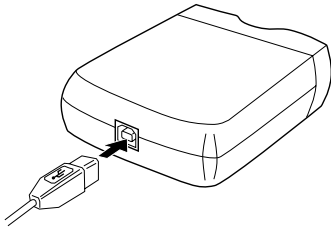
必要なファイルが転送されます。
終了すると右のウィンドウが表示
されます。

CD-ROMをドライブから取り
出して、「再起動」をクリック

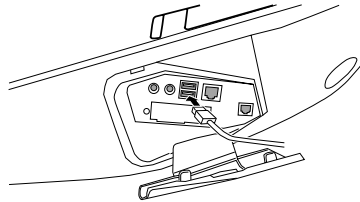


3.1 インストール手順

システムが再起動したら、ドライバのインストールは完了です。付属の USB ケーブルで本製品の USB シリーズ B コネクタと、パソコン本体の USB ポートを接続してください。



本製品側
断面が正方形に近いコネクタ



パソコン本体側
断面が平たいコネクタ

3

これで本製品を使用できる状態になりました。本製品にメディア(フロッピーディスク、SmartMedia、CompactFlash カード等)をセットすると、デスクトップ上にアイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックするとメディアにアクセスすることができます。



ご注意

- ・ Macintosh シリーズの場合、メディアを取り出す前にはアンマウントが必要です。アンマウント方法については 30 ページをご参照ください。
- ・ 本製品を取り外す場合は、必ずメディアをすべて取り出してください。

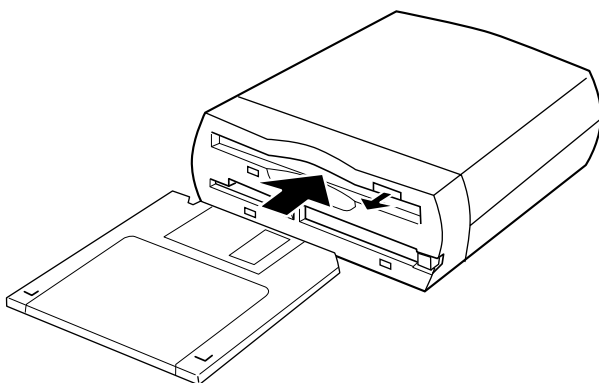
続いて、メディアのセット方法やフォーマットに関する注意事項を説明しますので、第 4 章に進んでください。

第4章 操作について

4.1 メディアのセットと取り出し

フロッピーディスクの場合

フロッピーディスクをセットする場合は、下図のようにメディア挿入口 (FD) に挿入してください。完全にセットされると、イジェクトボタン (FD) が数ミリほど突起します。



Windows 環境でフロッピーディスクを取り出したい場合は、アクセス表示ランプ (FD) が点灯していないことを確認してから、イジェクトボタン (FD) を押してください。

Macintosh 環境でフロッピーディスクを取り出したい場合は、フロッピーディスクをアンマウントしてから、イジェクトボタン (FD) を押してください。アンマウント方法については、30 ページをご参照ください。

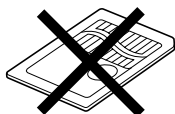


ご注意

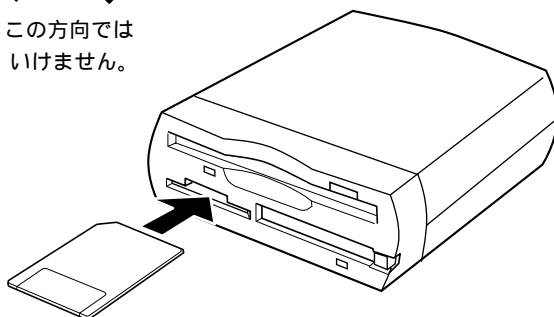
いずれの場合もメディアのアクセス中や、アプリケーションなどからメディア上のファイルを開いているとき、パソコン本体がスリープ状態のときに取り出しを行ってはいけません。

SmartMedia の場合

SmartMedia をセットする場合は、金属部分に手を触れないように注意して、下図のようにメディア挿入口（SM）に挿入してください。Smart Media の金属部分が下を向く方向が正しい方向です。



この方向では
いけません。



SmartMedia は完全にセットしても、数ミリ突起した状態になります。Windows 環境で取り出したい場合は、アクセス表示ランプ（SM）が点灯していないことを確認してから、突起した部分をつまんで静かに引き出してください。

Macintosh 環境で取り出したい場合は、SmartMedia をアンマウントしてから、引き出してください。アンマウント方法については、30 ページをご参照ください。

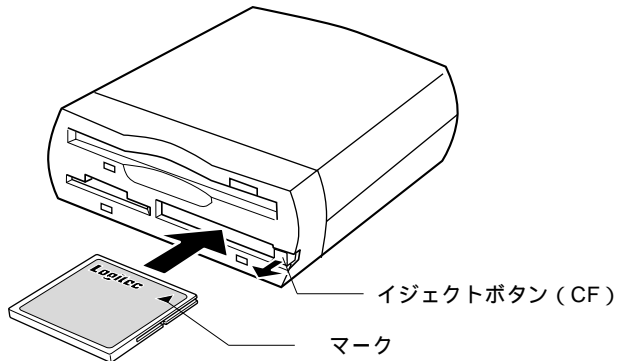


ご注意

いずれの場合もメディアのアクセス中や、アプリケーションなどからメディア上のファイルを開いているとき、パソコン本体がスリープ状態のときに取り出しを行ってはいけません。

CompactFlash カードの場合

CompactFlash カードをセットする場合は、下図のように マークの方向でメディア挿入口 (CF) に挿入してください。CompactFlash カードをセットすると、イジェクトボタン (CF) が数ミリほど突起します。



Windows 環境で CompactFlash カードを取り出したい場合は、アクセス表示ランプ (CF) が点灯していないことを確認してから、イジェクトボタン (CF) を押してください。

Macintosh 環境で CompactFlash カードを取り出したい場合は、Compact Flash カードをアンマウントしてから、イジェクトボタン (CF) を押してください。アンマウント方法については、30 ページをご参照ください。



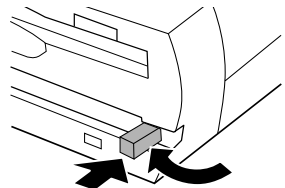
ご注意

いずれの場合もメディアのアクセス中や、アプリケーションなどからメディア上のファイルを開いているとき、パソコン本体がスリープ状態のときに取り出しを行ってはいけません。



参考

本製品のイジェクトボタン (CF) は、折り曲げ可能なタイプです。折り曲げて収納した場合は、右図のように伸ばした状態にしてから押してください。



Macintosh シリーズでのアンマウント方法

Macintosh シリーズでメディア（フロッピーディスク、SmartMedia、CompactFlash カード等）を取り出す場合は、アンマウントを行わなければならない。アンマウントは以下のいずれかの方法で行います。

- ・デスクトップ上に表示されているメディアのアイコンをゴミ箱のアイコンに重ねる。
- ・デスクトップ上に表示されているメディアのアイコンをクリックして選択状態にし、「特別」メニューの「取り出し」を選択する。
- ・デスクトップ上に表示されているメディアのアイコンをクリックして選択状態にし、キーボードから「アップルキー」+「E」を入力する。

4.2 メディアのフォーマットについて

フロッピーディスクのフォーマット

本製品にセットしたフロッピーディスクをフォーマットしたい場合は、ご使用の OS 標準の手順でフォーマットを行ってください。

Windows 環境の場合は、「マイコンピュータ」を開いて本製品のドライブアイコンを右クリックし、表示されるメニューから「フォーマット」を選択します。

Macintosh 環境の場合は、フォーマットされていないフロッピーディスクをセットすると、自動的にフォーマットのダイアログが表示されます。

SmartMedia、 CompactFlash カード等のフォーマット

SmartMedia、CompactFlash カード、microdrive のフォーマットは、使用するデジタルカメラで行ってください。パソコンからフォーマットを行うと、デジタルカメラでメディアを認識できなくなる場合があります。

4.3 本製品を取り外すときの注意事項

本製品はインターフェースとしてUSBを採用しているため、ホットプラグオフ（パソコン本体の電源がONの状態での取り外し）が可能です。しかし、これは「いつでも取り外して良い」という意味ではありません。取り外し時には以下のような点にご注意ください。

本製品にメディアがセットされているときは、取り外しは行わないでください。本製品を取り外す前にすべてのメディアを取り出してください。

パソコン本体がスリープ状態になっているときは、取り外しを行わないでください。

本製品を取り外す場合は、USBケーブルのパソコン本体側のコネクタを先に外してください。

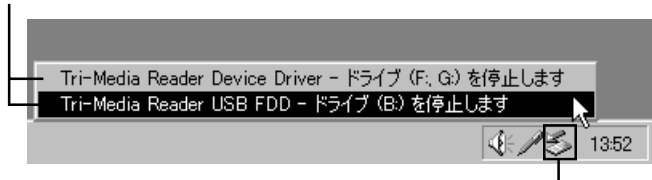
Windows Me, 2000 をご使用の場合は、以下の手順で取り外しを行う必要があります。

4

Windows Me, 2000 での取り外し手順

本製品を接続した状態では、タスクバーのシステムトレイに以下のようなアイコンが表示されます。このアイコンをクリックして、表示されるメニューから、「Tri-Media Reader」で始まる項目を選択します。項目は二つありますので、この手順を2回繰り返してください。

2. この項目をクリック



1. このアイコンをクリック

1、2の手順を2回繰り返します。

Point ポイント

- ・ 項目に表示される「F:」、「G:」などの部分は、本製品に割り振られたドライブ名ですので環境によって異なります。
- ・ 項目の表示内容は Windows Me を使用しているか、Windows 2000 を使用しているかによって若干異なります。

デバイスを安全に取り外すことができることを示すメッセージウィンドウが表示されますので、OK ボタンをクリックしてください。

で項目を2回選択したため、メッセージウィンドウも2回表示されません。



Point ポイント

メッセージウィンドウの表示内容も Windows Me を使用しているか、Windows 2000 を使用しているかによって若干異なります。

USB ケーブル（パソコン本体側のコネクタ）を外して、本製品を取り外してください。

第5章 補足事項

5.1 Windows 環境のトラブルシューティング

本製品を接続したが認識されない。

ドライバは正しい手順でインストールされていますか？
ケーブルの接続に接触不良などがないかどうか確認してください。
本製品を USB ハブ経由で接続している場合は、パソコンの USB
ポートに直接接続して試してみてください。

本製品からシステム起動ができない。

USB は通常 BIOS のブートアップシーケンスに含まれていないため、USB で接続された記憶装置からのシステム起動はできません。

2HD 1.25MB フォーマットの

フロッピーディスクが読み込めない。

CompactFlash カードを併用していませんか？ パソコン本体によっては CompactFlash カードを併用すると、2HD 1.25MB のフロッピーディスクをアクセスできない場合があります。CompactFlash カードを取り出してみてください。
パソコン本体によっては、パソコン自体が 2HD 1.25MB のフロッピーディスクをサポートしていない場合があります。

本製品で特定の SmartMedia がアクセスできない。

その SmartMedia は 5V 仕様のものでありませんか？ 本製品では 5V 仕様の SmartMedia はアクセスできません。

本製品で microdrive がアクセスできない。

microdrive 以外のメディアが本製品にセットされていませんか？
本製品で microdrive を使用する場合には、その他のメディアを本製品にセットしておいてはいけません。

本製品でフォーマットした SmartMedia、
CompactFlash カードがデジタルカメラで認識されない。

本製品で SmartMedia、CompactFlash カードなどのフォーマットを行うとデジタルカメラから認識されなくなる場合があります。SmartMedia、CompactFlash カードのフォーマットは使用するデジタルカメラで行ってください。

スリープ状態から復帰できない。

パソコンのスリープ(サスペンド)状態の処理方法により、このような現象が発生する場合があります。ご使用のパソコンによっては、パソコン本体メーカーから供給されるアップデートプログラム等によりこの現象を回避できる場合もあります。アップデートプログラム等が用意されていない場合は、スリープ(サスペンド)機能を OFF にしてご使用ください。

デスクトップパソコンに比べ、
フロッピーディスクのリード/ライトが遅い。

パソコン本体の処理速度、USB のデータ転送速度等の制限により、本製品のパフォーマンスはデスクトップパソコン内蔵のフロッピーディスクの約半分になる場合があります。恐れ入りますが、ご了承ください。

その他：弊社ホームページについて

弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関する Q&A コーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」などが、PDF 形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス： <http://www.logitec.co.jp/>

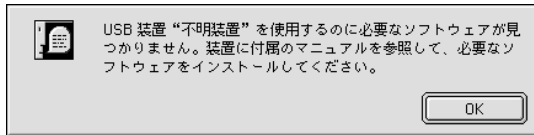
5 . 2 Macintosh 環境のトラブルシューティング

本製品を接続しても認識されない。

ケーブルの接続に接触不良などがないかどうかを確認してください。本製品の接続に USB ハブを使用している場合は、Macintosh 本体から本製品までの接続経路のうち、ケーブルが外れている部分がないかどうか確認してください。

本製品を接続すると、

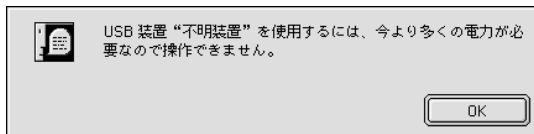
以下のようなエラーメッセージが表示される。



本製品のドライバがインストールされていません。第 2 章にしたがって、ドライバのインストールを行ってから、本製品を接続してください。

本製品を接続すると、

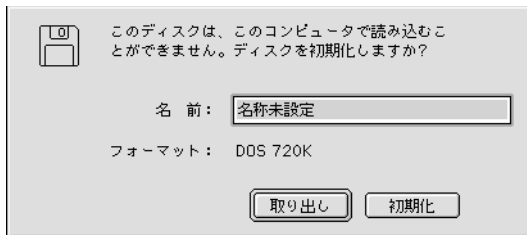
以下のようなエラーメッセージが表示される。



本製品を Macintosh シリーズのキーボードの USB コネクタに接続していませんか？ キーボードの USB コネクタは、本製品の接続には使用できませんので、Macintosh 本体側面の USB コネクタに接続してください。

本製品の接続に USB ハブを使用している場合は、USB ハブをセルフパワー（AC アダプタなどを接続して、USB ハブに独立した電源を取ること）で使用してください。

本製品に特定のフロッピーディスクをセットすると、
以下のようなウィンドウが表示される。



そのフロッピーディスクは本製品でサポートしていない形式(例えば Macintosh 用の 2DD 800KB フォーマット、もしくは PC-9800 用の 2HD 1.25MB フォーマットなど)でフォーマットされています。「取り出し」と書かれたボタンをクリックしてから、本製品のイジェクトボタンを押してフロッピーディスクを取り出し、内容を確認してください。

本製品で特定の SmartMedia がアクセスできない。

その SmartMedia は 5V 仕様のものではありませんか？ 本製品では 5V 仕様の SmartMedia はアクセスできません。

本製品で microdrive がアクセスできない。

microdrive 以外のメディアが本製品にセットされていませんか？ 本製品で microdrive を使用する場合には、その他のメディアを本製品にセットしておいてはいけません。

本製品でフォーマットした SmartMedia、CompactFlash カードがデジタルカメラで認識されない。

本製品で SmartMedia、CompactFlash カードなどのフォーマットを行うとデジタルカメラから認識されなくなる場合があります。SmartMedia、CompactFlash カードのフォーマットは使用するデジタルカメラで行ってください。

特定アプリケーションのインストーラで フロッピーディスクの交換ができない。

そのインストーラは従来の Macintosh シリーズ内蔵型フロッピーディスクドライブを前提として作成されています。申し訳ありませんが、このタイプのソフトウェアは本製品では使用できません。

本製品のドライバをアンインストールしたい。

システムフォルダの機能拡張フォルダにコピーされた以下のファイルを削除してください。

USB Tri-Media Reader Support

その他：弊社ホームページについて

弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関するQ&Aコーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」などが、PDF形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス：<http://www.logitech.co.jp/>

ハードウェア仕様

機種名		LUB-TR110	
インターフェース		USB (Rev 1.0)	
搭載スロット *1		3.5型フロッピーディスク × 1 SmartMedia × 1 CompactFlash Type II × 1	
平均シークタイム (FD)		94ms	
ディスク回転数 (FD)		300rpm	
入力電圧		DC+5V ± 5% (バスパワー)	
消費電力 (定格)		2.0W	
最大消費電流		500mA	
環境条件 *2	保管時	温 度	-10 ~ 50
		相対湿度	10% ~ 90%
	使用時	温 度	10 ~ 35
		相対湿度	20% ~ 80%
外形寸法	幅 × 高さ × 奥行き	110 × 33 × 150mm	
質 量		365 g	

*1 対応メディアについては本書の1.1節参照。

*2 ただし結露なきこと。

Memo

Memo

LUB-TR10 V02A



<http://www.logitech.co.jp/>